

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	(仮称)尾駈レイクサイドパーク整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村因ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所	六ヶ所村大字尾駈地内			
交付金事業の概要	本事業は、村の中心部に位置する尾駈沼を新たな観光拠点とするとともに、村民の憩いの場を創出することを目的に、主要園路(幅員5m、延長約770m)や多目的広場(面積約0.4ha)の整備を行う事業である。本年度は、それら施設の整備に向けた道路改良工事(道路部L=515m、函渠部L=51m)や造成工事を実施した。			
総事業費(円)	83,160,000	交付金充当額(円)	80,000,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	80,000,000	
交付金事業の成果及び評価	本事業の実施により、平成28年度以降に実施予定の園路及び多目的広場等の整備工事を円滑に実施することが可能となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	(仮称)尾駈レイクサイドパーク整備工事(1工区)	指名競争入札	附田建設株式会社	41,472,000
	(仮称)尾駈レイクサイドパーク整備工事(2工区)	指名競争入札	大泉建設株式会社	41,688,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
本事業は平成30年度までの継続事業であり、事業の完了まで本交付金を充当していくこととしている。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成30年度	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。